

〈講習会のご案内〉

そのトラブル, 残留応力が原因かも・・・?

残留応力測定
を試せる!

金属製品の残留応力セミナー ＋ 測定体験会



残留応力ってなに?
どんなところに発生するの?
何が問題になるの?

基礎を学んでみませんか?

✓ 残留応力とは

プレス加工品、切削後の機械部品、溶接構造物など、多くの金属製品には必ず生じており、割れ・変形・寸法変化などのトラブルの原因になることがある。

✓ 本講習会で学べること

- ▶ 残留応力の基礎、発生メカニズム、代表的な測定方法、トラブル事例
- ▶ 残留応力測定器を用いた測定体験(希望者のみ)

日時: 2026年12月7日(月)

第一部 10:30-12:00

第二部 13:00-15:00 (希望者のみ)

参加費 **無料**

会場: 佐賀県工業技術センター

第一部 本館研修室

第二部 材料環境棟2階

詳細・申込方法は**裏面**をご覧ください

「残留応力」とは、外力を取り除いた後も材料内部に残る応力のことを指します。プレス加工後の板金、切削加工後の機械部品、溶接構造物など、製造現場で扱う多くの製品には必ず残留応力が生じています。

この残留応力は、圧縮であれば疲労強度向上などのメリットがありますが、引張であれば、割れ・変形・寸法不良などのトラブルの原因となることがあります。したがって、製品の残留応力状態を把握することは、品質向上やトラブルの未然防止に大きく役立ちます。

このたび佐賀県工業技術センターでは、可搬型X線残留応力測定装置のメーカーであるパルステック工業(株)様のご協力のもと「残留応力セミナー」を開催いたします。残留応力の基礎、発生メカニズム、代表的な測定方法について座学で学んでいただくほか、希望者には測定サンプルをお持ち込みいただき、残留応力測定器を用いた測定体験もご用意しております。

製品品質の向上、加工トラブルの防止、工程改善のヒントとして、ぜひ本セミナーをご活用ください。

1. 日時 令和8年12月7日(月曜日) 受付 10:00～

第一部 座学 :10時30分～12時00分

第二部 体験会:13時00分～15時00分 (希望者のみ)

2. 会場 第一部 佐賀県工業技術センター 本館 研修室
第二部 佐賀県工業技術センター 材料環境棟2階

3. 内容 第一部 座学
・ポータブル型X線残留応力測定装置の測定原理
・残留応力に起因するステンレス鋼の応力腐食割れ現象

第二部 体験会 (希望者のみ)
・ポータブル型残留応力測定装置を用いた測定体験

4. 講師 野末 秀和 氏 パルステック工業株式会社 営業部営業1課 主査
永石 尚昭 氏 佐賀県工業技術センター 材料環境部 特別研究員

5. 定員 20名

6. 参加費 無料

7. 留意事項
・第二部をご希望される場合、第一部からのご参加をお願いいたします。
・第二部での測定サンプルをお持ち込みいただく場合、材質や形状などを事前に確認させていただきます。
・申込者多数の場合、佐賀県内企業の方を優先させていただきます。

8. お申込 **【期限:11月27日(金)】**
右の2次元コードから開催案内ページにアクセスし、
専用申込フォームからお申込みください

開催案内ページへ



https://www.saga-itc.jp/index/news/2026_shinchaku/261207mono.html

※ご提供いただきました個人情報は、係る事務及び参加者との連絡において必要な場合に使用し、
その他の目的のために使用することはありません。
※申込フォーム以外での申込方法については、下記の【お問い合わせ先】にご確認ください。



お問い合わせはコチラ！

佐賀県工業技術センター 材料環境部 永石(ながいし)、瀬島(せじま)
Tel.0952 - 30 - 8163